

# 第5学年 総合的な学習の時間 単元構想案（105時間）

<b>テーマ</b> ぼくらの備前堀：過去から未来へ				<b>目標</b> ・浜田のまちの備前堀のはたらきを調べることができる。 ・備前堀を調べることで浜田の町をよりよくしようとしている人々の思いに触れ、これからのまちについて考えることができる。							
<b>【指導過程】</b>				つかむ → 調べる → 話し合う → まとめる・広げる → 生かす（スパイラルに連続）							
	4月	5月	6月	78月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動内容	浜田ってどんなまち？  知ってる？ 備前堀のこと  備前堀ウォーク① 農家の人の話を聞こう	備前堀のまちの どうして備前堀を造ったのだろう。	昔の備前堀を調べよう だれが なんのために いつ 昔の浜田 備前堀に賛成、反対 備前堀ができてよかったこと	堀のこともっと知りたい備前堀 今の備前堀を調べよう 夏の課題を知らせよう	もの 備前堀について 人 農業をする人 備前堀の近くに住む人 備前堀を管理する人 備前堀を保存しようとする人 こと 灯籠流し 水戸市の取組み	調べたことをまとめよう。 備前堀マップ 備前堀ブック ビデオ番組 リーフレット 備前堀スケッチ	NHK見学 番組作り（国語） 備前堀ウォーク②	伝えよう ぼくらの町の備前堀 まちへの思いを伝えよう まちにとつての備前堀を考えよう	発表会をしよう		
支援	・地理的な環境としての備前堀を生活の一部として考えていくために、備前堀を必要としていた人たちが、備前堀を生かそうと考えている人たちの思いに触れさせる。  ・事実追求を十分行えるように課題と調べ方について話し合い支援する。					・備前堀がなかったら、暮らしはどうかを考え、今の生活に結びつけていけるよう支援する。  ・ひとりひとりの取り組みをまとめることで、思いを次にどう生かすか、伝えるかを課題とし取り組めるようにする。					
他教科との連携	・社会…「米づくりのさかんな地域」の単元と組み合わせ、地域の米づくり農家の方から話を聞き、米づくりについて学ぶとともに、現在の浜田の水田における備前堀の働きについて知る。 ・理科…「植物の発芽と成長」植物の発芽や生長には水が欠かせないことを知る。 ・国語…「お願いの手紙、お礼の手紙」「通信文のいろいろ」用件や気持ちを伝える手紙の書き方を知ったり、敬語の使い方を学ぶ。 ・国語「調べたことを整理して書こう」調べてわかったことと考えたことを区別してわかりやすく書くことを知る。				・国語…「ニュース番組の現場から」自分の課題をもって調べ、発表したり友達の発表を聞いたりして考えを深める。 ・図工…「感じること・写生」備前堀周辺の絵に取り組み、いつもは気づかない風景物に焦点を当て、写生する。 ・「緑地・水空間プロジェクト」との協力を図り、備前堀を保存する活動について考えたり、参加したりする。			・社会…「わたしたちの生活と環境」生活の中の様々な問題に気づき、これからの生活を見つめる。			
評価規準	・現地調査や文献調査や聞き取りなどを行う中で、地域と備前堀の結びつきについて意味ある課題を決定する。（観察、ノート） ・調査方法を工夫したり、得た情報を分かりやすくまとめたりしながら、課題に対して多角的に迫っている。（観察、ノート） ・学習したことをもとに、備前堀のことや自分の思いを工夫して発信する。（観察、記録、作品）										
テーマについて	児童はこれまで、浜田のまちの商店街について調べ、考えをもち活動してきた。また、昔の浜田を走る水浜電車との関係やそのはたらきについても学習をしてきている。 そこで、浜田のまちの真ん中を流れる備前堀を調べることで、浜田の歴史に触れ、多くの人々の暮らしが浜田のまちに営まれていたこと、商店街だけでなく田畑の広がる地域や憩いの空間を持つ特徴ある浜田の町について考えていく。 自分たちのまちの特徴に気づきそのよさを共有し、まとめ伝えるために本テーマを設定した。				<b>育てたい力</b> 【追究力】課題を見いだす力 調べる力 見方・考え方 ○「備前堀ウォーク」を通して備前堀の大体を知り、もっと知りたいことや備前堀のもつ問題点に気づき学習課題をもつ。 ○資料を読んだり、話を聞いたりすることで、自分の知りたいことを解決するための情報を得る。 ○備前堀が生活の中どのように生かされているかを考える。 【表現力】話し合い 記録 調査活動 まとめ方 中間発表 ○見たことや聞いたことをよりわかりやすい方法で記録する。 ○新しく知ったことを記録したり、自分の調べたことと比較したりしながら話を聞くことができる。 ○よりわかりやすく思いを伝えるための方法を考え、表現する。 【コミュニケーション力】自分の思い・考え 他者への思い ○備前堀の学習を通して浜田の町をよりよくしようと考え力を尽くした人々の思いを受けとめる。 ○浜田の町への思いを明確にし、自分の思いを多くのひとに伝える。						